

講演要旨

『中緯度の海洋と大気の関係』

熱帯では高い海水温が蒸発や上昇気流を引き起こし、海洋が大気を強制します。一方で、海水温が冷たい中緯度では、海洋が大気に与える影響は無視できるほど小さいと考えられてきました。しかし、近年の衛星観測やシミュレーション技術の発達に伴い南北方向に急激に海水温が変化する水温前線を観測・再現できるようになったことで、中緯度でも海洋が大気を強制する新たな関係性が明らかになりました。本講演では、私がこれまで行なってきた水温前線の研究を含めながら、中緯度での大気・海洋研究に関する最新の知見について紹介します。